

ここカラ見つける ここカラはじまる

リータンのニュースレター



今月号の内容： 声をかけることの大切さ

ベビー&キッズサロン
リータ / よねだまさみの
ココロとカラダを育てる講座は
こちら！



教室や講座の様子はインスタグ
ラムで公開中！



初めてのお子様ほど、どう関わっていいかわからないという悩みを抱えるママは多く、「反応がないから」「言葉を理解していないから」と、静かな子育てをしているご家庭は少なくありません。子どもにとって、いつもおなかの中で聞いていたママの声は大きな安心感を与えます。やさしい口調でたくさん話しかけてあげることが、子どもにとって心地よい刺激になります。

親子のコミュニケーションを育むベビーマッサージやキッズマッサージでも、声かけを大切にしています。「マッサージ始めるよ」「足から触るね」「あおむけにするよ」「気持ちいいね！」など。

実は、この声をかけには意味があって、声をかけることで「あなたのことを尊重しているよ」ということを伝えています。

小さな子どもも、人格ある一人の人間。私たち大人が家族や友達と関わる時に、「〇〇するよ？」「〇〇だからいいかな？」と声をかけたり確認するように、一人の人として子どもにも、何かする前には必ず声をかけましょう。

子どもの着替えの時に、服を脱がせようと急に袖を引っ張ったり、ズボンを急に脱がせたりするのは子どももビックリします。

あるお子様が、おうちで「服を脱ぐよ」「袖を引っ張るよ」「ズボン脱ぐよ」など丁寧に声かけしてもらっていましたが、その子は友達や小さい子の着替えを手伝う時にも相手の様子を伺いながら同じような声をかけていました。自分が大切にしてもらっていると、友達にも同じように大切にすることができます。

子どもは、小さくても五感で色んなことを感じ取っていますよ。

ベビーマッサージの講座や教室の中では、こういったお話に触れています。